

# 第9回 湖北中学区の在宅医療カフェ(意見交換会)のまとめ

参加者25人(地域住民8人・医療福祉行政関係者17人)

	1G	2G	3G	4G	5G
目標	世代間交流ができる地域づくり	訪問(訪ねてもらえる)や集まりの場がある地域づくり	地域の絆を深めよう	柔らかい心を持って人と交流する	高齢になっても得意分野が活かせる地域づくり
タイトル(方法)	イベント・催しの開催	若い世代も現状を知る	イベント	自分の事・家族の事を知ってもらう	得意分野の把握
	子供の見守り活動	声をかける	郷土愛	ご近所の方を気に掛ける	仲間づくり
	地域の見守りづくり	環境を整える	コミュニケーション	正しい知識を持つ	空き家の利用、場所の確保
	環境づくり	日常生活の不安が解消できる	生きがい	集まりの場をつくる	一人ひとりがイキイキと活動参加
	高齢者の活躍の場づくり	異世代との交流	見守り	支え合いの活動	
	若い世代の意識づくり		他:繋がらない		
	助け合いの町づくり		他:程良い距離感を大切に		
スローガン	笑って楽しく町づくり	1日1回笑顔であいさつ	みんなで仲良く	今から「この人やったら話せる！」と言う人と繋がる。どんな立場になっても、人と繋がれる順応する心を持つ	みんなが笑顔で暮らせる地域にしよう!
全体のタイトルを整理	活動の場づくり(空き家利用)	環境調整 (交通機関や公園などの整備)	イベントの開催		→ ~ハード面~ ・居場所づくり(場所の確保) ・イベントの開催 ・環境整理
	現状把握、情報収集	正しい知識 郷土愛	自分や家族の事を知ってもらう	得意分野を知ってもらう	→ ~ソフト面~ ・情報管理
	声掛け(気に掛ける)、見守り	助け合い 支え合いの活動	仲間づくり	日常生活の相談(不安解消)	→ ・笑顔と声掛けで関係構築 ・見守り・支え合い活動 ・相談ができる関係
	関係づくり 生き生きと活動に参加	程よい距離感 ボランティア意識	コミュニケーション	世代間交流 若い人も現状把握	→ ・得意分野の発揮 ⇒イキイキと活動参加 ・意識啓発

～あとがき～

短時間ではありましたが、貴重な話し合いができて良かったと思います。「高齢社会に関する課題」と「人との交流に関する課題」の切り口で話し合いを進めましたが、行き着くところ両者が関連し合っている事が分かりました。このことは、目標とする安心して暮らし続けるためには、高齢者が活躍し地域の皆と交流が必要なのだ改めて感じました。スローガンにも多くありましたが、笑顔で人と集まり、声を掛け合い繋がることで自然と助け合い支え合い、高齢者に限らず、誰もが暮らしやすい地域が実現できると思います。ただ、地域住民様の参加が少なかったことが残念に思いました。今後はより多くの地域の皆様と話し合いができるように啓発していきたいと思ひます。

お忙しい中、在宅医療カフェにご参加頂き、誠にありがとうございました。今後ともよろしくお願ひします。